



2026年8月17日

各位

会社名 東宝株式会社
代表者名 代表取締役社長 松岡宏泰
(コード番号 9602 東証プライム、福岡)
問合せ先 代表取締役副社長執行役員
コーポレート本部長 太古伸幸
(TEL. 03-3591-1218)

不動産保有方針の見直しに伴う物件売却に関するお知らせ

当社は、2025年4月に公表しました「東宝グループ 中期経営計画 2028」において、不動産事業に関する方針として「中長期的な視点で物件ポートフォリオの見直しを図り、保有意義の低い物件については売却等の施策を検討・実施する」といたしました。

この方針に基づき当社では、2025年3月に検討チーム「不動産戦略検討委員会」を立ち上げ、保有する約130物件に関し、定量・定性両面での保有意義についての検証・議論を進めてまいりました。その結果を受け、具体的な対象物件の選定や売却に向けたプロセスを進めてまいりましたが、このたび、最初の具体策として、将来の収益貢献が限定的で当社にとって保有意義が低いと判断した地方及び郊外立地の7物件の売却を行うことといたしましたので、下記のとおりお知らせします。

なお、本件は東京証券取引所の規則に定める適時開示の基準には該当いたしません。有用な情報と判断したため任意開示するものであります。

1. 売却物件の概要

物件名(所在地)	帳簿価額※	現況
1. つくば建物(茨城県つくば市) 2. 牛久建物A棟(茨城県牛久市) 3. 牛久建物B棟(茨城県牛久市) 4. 牛久建物C棟(茨城県牛久市) 5. 牛久建物D棟(茨城県牛久市) 6. 甲府昭和建物(山梨県中巨摩郡昭和町) 7. 旭川駐車場(北海道旭川市)	7物件合計 14.3億円 ※2026年2月期末時点	賃貸用不動産 (1～6. 商業店舗、7. 駐車場跡地)

2. 売却先及び売却価格等の概要

対象となる7物件につきましては、本日、一部の物件の売買契約を締結し、引き渡しを行いました。その他の物件につきましても契約締結に向けた協議・調整を順次進めております。なお、個別の売却価格につきましては、取引先との守秘義務等を勘案し、非開示とさせていただきます。また、売却先はいずれも国内法人ですが、売却先の意向により具体的な名称の開示は控えさせていただきます。当社と当該売却先の間には、記載すべき資本関係、人的関係及び取引関係はございません。なお、各物件の引渡しにつきましては、必要な準備が完了し次第、順次実施する予定です。

3. 当社連結業績への影響

本件7物件の売却完了に伴い、合計で約3億円の固定資産売却益を特別利益として計上する見込みです。各物件の引渡し完了に応じて順次、特別利益を計上する予定であり、その時期は2027年2月期第2四半期から第4四半期にかけて予定しております。今後、本件に伴い業績予想の修正等、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

4. 今後の見通し

当社では、持続的な企業価値向上のため、保有資産の最適化や資本効率の向上を目指し、引き続き不動産事業におけるポートフォリオの見直しを図るとともに、保有意義が低いと判断した物件については積極的に売却等の施策を検討・実施してまいります。

今後の不動産物件の売却等の実施につきましては、連結業績に大きな影響を与える物件の売却等が決定した場合には速やかに開示するとともに、小規模な物件の売却等の全体的な進捗状況につきましても、各四半期の決算説明資料等を通じて定期的にお知らせしてまいります。

以 上